

(様式例第11)

日総病発第201号
平成26年9月25日

山形県知事 吉村 美栄子 殿

申請者 住 所 山形県酒田市あきほ町30番地

氏 名 山形県・酒田市病院機構
(日本海総合病院)
理事長 栗谷 義樹



日本海総合病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、平成25年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒998-8501 山形県酒田市あきほ町30番地
氏名	地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院

3 所在の場所

〒998-8501 山形県酒田市あきほ町30番地	電話 (0234) 26-2001
--------------------------	-------------------

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
一床	4床	一床	一床	642床	646床

5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	<p>(主な設備)</p> <p>HCU 病床16 床面積 169.06㎡・ICU 病床8 床面積 172.20㎡</p> <p>除細動器、ペースメーカー、心電計、呼吸循環監視装置、人工呼吸器、経皮的酸素分圧監視装置、酸素濃度測定装置、微量輸液装置、超音波診断装置、心電図モニター、血液ガス分析装置、人工透析装置、気管支ファイバー、経皮的心肺補助装置、連続心拍出量測定装置、熱傷ベッド、スケールヘッド、大動脈内バルーンパンピング</p>
化学検査室 (検体検査室)	<p>(主な設備) 床面積 189.4㎡</p> <p>テーブルトップ遠心機、テーブルトップ冷却遠心機、卓上遠心機、生化学自動分析装置、化学発光免疫測定装置、血糖分析装置</p> <p>ヘモグロビンA1c測定装置、全自動血液凝固測定装置、多項目自動血球分析装置、自動塗抹標本作製装置、血液像自動分析装置</p> <p>赤血球沈降速度測定装置、自動尿分取装置、血液ガス分析装置</p>
細菌検査室	<p>(主な設備) 床面積 45.8㎡</p> <p>全自動最近同定感受性装置、薬剤感受性装置、自動血液培養装置、安全キャビネット、プログラム恒温槽、フ卵バイオハザート冷却遠心機、マイクロプレートリーダー、超低温フリーザー、光学顕微鏡、蒸留水製造装置、オートクレーブ</p>
病理検査室	<p>(主な設備) 床面積 56.6㎡</p> <p>自動固定包埋装置、自動免疫染色装置、クリオスタット、光学顕微鏡、マイクロトーム、遠心分離機、自動細胞収集装置、臓器撮影装置、蛍光顕微鏡</p>
病理解剖室	<p>(主な設備) 床面積 31.0㎡</p> <p>解剖台、死体保管用冷蔵庫、臓器撮影装置</p>
研究室	<p>(主な設備) 床面積 74.9㎡</p> <p>机、椅子、ワイヤレスマイク、モニター、音響設備、ホワイトボード、プロジェクター、シャウカステン、</p>
講義室	<p>室数 1 室 収容定員 100人</p>
図書室	<p>室数 1 室 蔵所数 9,200冊程度 (単行書・製本雑誌)</p>
救急用又は患者搬送用自動車	<p>(主な設備)</p> <p>救急車(酸素設備、吸引機) 保有台数 1 台</p>
医薬品情報管理室	<p>[専用室] 床面積 26.8㎡</p>

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率	62.2%	算定 期間	2013年4月1日 ~2014年3月31日
地域医療支援病院 逆紹介率	47.2%		
算出 根拠	A：紹介患者の数 ※緊急入院患者数含む		15,713人
	B：初診患者の数 ※時間外来院者数（入院なし）除く		25,277人
	C：逆紹介患者の数		11,926人

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

平成25年度 月別 紹介率及び逆紹介率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
初診患者数 A	3,021	3,289	3,105	3,262	3,587	3,103	3,112	2,876	3,001	3,154	2,779	3,118	37,407
時間外来院患者数(入院なし) B	931	1,136	1,051	949	1,121	1,032	868	918	967	1,077	951	1,129	12,130
紹介患者数 C	996	1,048	1,091	1,213	1,140	1,072	1,236	1,066	1,099	1,116	924	1,011	13,012
緊急入院患者数 D	247	259	232	213	204	186	224	239	248	244	179	226	2,701
逆紹介患者数 E	888	928	937	1,050	1,015	907	1,085	993	1,062	919	1,000	1,142	11,926
紹介率(%)=(C+D)/(A-B)	59.5%	60.7%	64.4%	61.7%	54.5%	60.7%	65.1%	66.6%	66.2%	65.5%	60.3%	62.2%	62.2%
逆紹介率(%)=E/(A-B)	42.5%	43.1%	45.6%	45.4%	41.2%	43.8%	48.4%	50.7%	52.2%	44.2%	54.7%	57.4%	47.2%

平成25年度 診療科毎の紹介率及び逆紹介率調べ (1年間)

	内科	消化器内科	神経内科	小児科	治療内視鏡科	外科	脳神経外科	整形外科	形成外科	産婦人科	泌尿器科	皮膚科	眼科
初診患者数 A	5,967	3,463	1,199	4,623	308	2,089	1,384	5,006	1,717	1,721	1,331	872	1,142
時間外来院患者数(入院なし) B	2,656	962	350	2,850	1	375	674	1,991	609	89	293	369	210
紹介患者数 C	1,895	1,891	375	267	209	1,180	264	1,120	411	575	652	92	314
緊急入院患者数 D	653	432	250	257	2	301	273	352	24	24	55	3	4
逆紹介患者数 E	2,589	1,394	489	314	217	1,055	387	1,438	71	128	547	46	460
紹介率(%)=(C+D)/(A-B)	77.0%	92.9%	73.6%	29.6%	68.7%	86.4%	75.6%	48.8%	39.3%	36.7%	68.1%	18.9%	34.1%
逆紹介率(%)=E/(A-B)	78.2%	55.7%	57.6%	17.7%	70.7%	61.6%	54.5%	47.7%	6.4%	7.8%	52.7%	9.1%	49.4%

	耳鼻咽喉科	麻酔科	放射線科	精神科	歯科口腔外科	合計
初診患者数 A	2,226	5	1,661	684	2,009	37,407
時間外来院患者数(入院なし) B	510	1	0	77	113	12,130
紹介患者数 C	704	0	1,596	323	1,144	13,012
緊急入院患者数 D	45	0	2	24	0	2,701
逆紹介患者数 E	198	1	2,016	304	272	11,926
紹介率(%)=(C+D)/(A-B)	43.6%	0.0%	96.2%	57.2%	60.3%	62.2%
逆紹介率(%)=E/(A-B)	11.5%	25.0%	121.4%	50.1%	14.3%	47.2%

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
1	医師	栗谷 義樹	常勤 非常勤	専従 非専従	38.75時間 病院長
1	医師	島貫 隆夫	常勤 非常勤	専従 非専従	38.75時間 救命救急センター長 兼 院長代理
2	医師	尾鷲 和也	常勤 非常勤	専従 非専従	38.75時間 救命救急センター 兼 診療部長
3	医師	橋爪 英二	常勤 非常勤	専従 非専従	38.75時間 救命救急センター 兼 診療部長
4	医師	木村 敏之	常勤 非常勤	専従 非専従	38.75時間 救命救急センター 兼 診療部長
5	医師	工藤 雅哉	常勤 非常勤	専従 非専従	38.75時間 救命救急センター 兼 診療部長
6	医師	菅原 重生	常勤 非常勤	専従 非専従	38.75時間 救命救急センター 兼 副部長
7	医師	小山 雄太	常勤 非常勤	専従 非専従	38.75時間 救命救急センター 兼 副部長
8	医師	赤坂 雅弘	常勤 非常勤	専従 非専従	38.75時間 救命救急センター 兼 副部長
9	医師	吉川 成知	常勤 非常勤	専従 非専従	38.75時間 救命救急センター 兼 副部長
10	医師	緑川 新一	常勤 非常勤	専従 非専従	38.75時間 救命救急センター 兼 医長
11	医師	小熊 正樹	常勤 非常勤	専従 非専従	38.75時間
12	医師	齊藤 宗一	常勤 非常勤	専従 非専従	38.75時間
13	医師	木村 守	常勤 非常勤	専従 非専従	38.75時間
14	医師	齋藤 弘	常勤 非常勤	専従 非専従	38.75時間
15	医師	渡邊 裕哉	常勤 非常勤	専従 非専従	38.75時間
16	医師	高橋美奈子	常勤 非常勤	専従 非専従	38.75時間
17	医師	町屋 純一	常勤 非常勤	専従 非専従	38.75時間

※ 以下略 (計219名)

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	24床
専用病床	0床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救命救急センター	729.8㎡	(主な設備) エックス線一般撮影装置 超音波診断装置 FPD搭載回診用エックス線撮影装置 高規格救急車伝送心電図等受診装置 モニタリングシステム	可
放射線撮影室	711.6㎡	(主な設備) 320列エックス線CT装置 デジタルエックス線一般撮影装置 64列エックス線CT装置 磁気共鳴断層撮影装置 循環器系エックス線診断装置 乳房エックス線撮影装置 泌尿器用エックス線テレビ装置 ガンマカメラシステム 脳腹部血管撮影システム 心臓カテーテル検査データシステム フルデジタルガンマカメラ アフターローディング 体外衝撃波結石破碎装置 リニアック	可
内視鏡検査室	350.3㎡	(主な設備) 気管支ビデオスコープ超音波観測システム ハイビジョンビデオスコープシステム デジタルエックス線テレビシステム	可
生理検査室	225.9㎡	(主な設備) 医用サーモグラフィ装置 血圧脈波検査装置 心電図データマネジメントシステム	可
臨床検査室	579.4㎡	(主な設備) 血液検査システム 心臓用超音波診断装置 自動採血管準備装置 病理顕微鏡システム	可

<p>集中治療室 (ICU・HCU)</p>	<p>341.1m²</p>	<p>(主な設備) HCU 病床16 床面積 169.06m² ICU 病床8 床面積 172.20m² 除細動器 ペースメーカー 心電計 呼吸循環監視装置 人工呼吸器 経皮的酸素分圧監視装置、 酸素濃度測定装置 微量輸液装置 超音波診断装置 心電図モニター 血液ガス分析装置 人工透析装置 気管支ファイバー 経皮的心肺補助装置 連続心拍出量測定装置 熱傷ベッド、 スケールヘッド 大動脈内バルーンパンピング</p>	<p>可</p>
----------------------------	---------------------------	--	----------

4 備考

山形県 救急告示病院（二次救急医療、三次救急医療）平成23年3月11日より

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。
既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

<p>救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数（※へり含む）</p>	<p>3,532人 (1,816人)</p>
<p>上記以外の救急患者の数</p>	<p>21,121人 (2,952人)</p>
<p>合計</p>	<p>24,653人 (4,768人)</p>

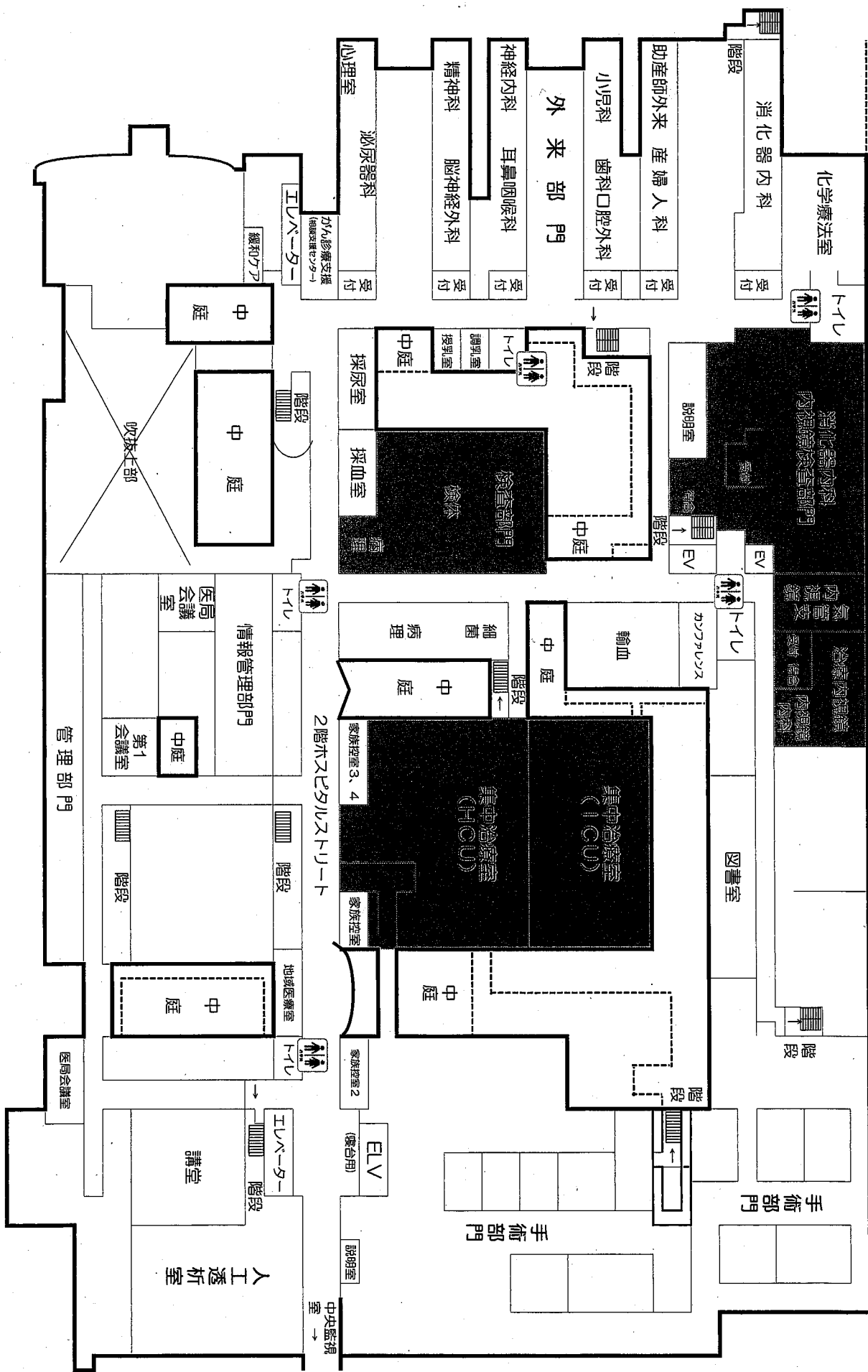
(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

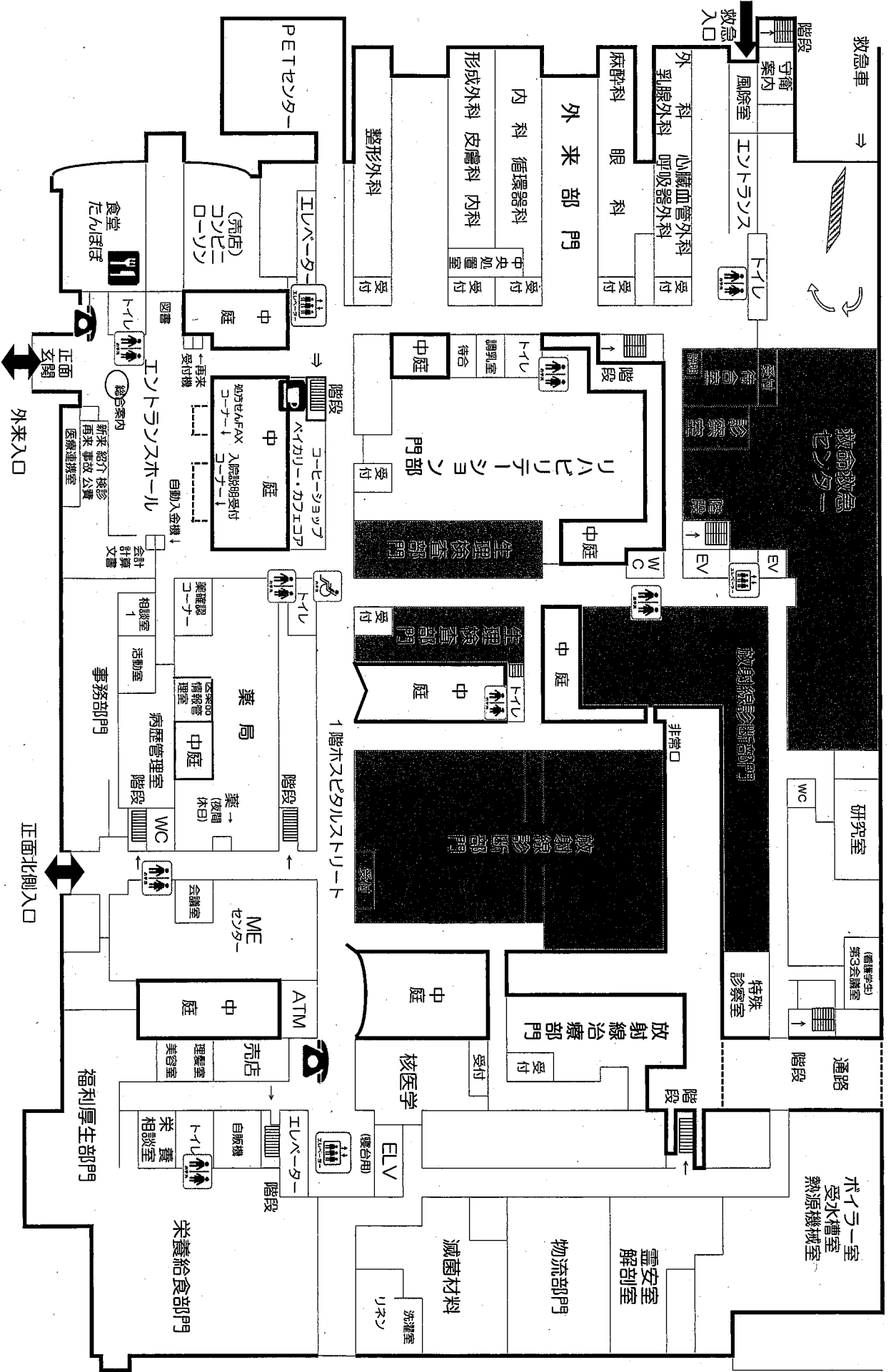
<p>救急用又は患者輸送用自動</p>	<p>1台</p>
---------------------	-----------

重症救急患者に検査治療を行うために必要な診療施設



重症救急患者に検査治療を行うために必要な診療施設

1 階



(様式例第14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

① 平成25年度共同利用医療機関延べ数	28,737件
・施設共同利用医療機関延べ数	33件
・機器共同利用医療機関延べ数	28,704件
② 上記①の医療機関のうち、開設者と直接関係のない医療機関	28,737件
・施設共同利用医療機関延べ数	33件
・機器共同利用医療機関延べ数	28,704件

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

①磁気共鳴断層撮影装置 (MRI)
②コンピュータ断層撮影装置 (CT)
③陽電子放出断層撮影装置 (PET/CT)
④ラジオアイソトープ検査装置 (RT)
⑤その他病院長が認めた医療機器装置
⑥建物の全部

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無 有 無
 イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名： 阿部 優
 職種： 医療連携室副室長

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
※別紙のとおり				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	3床
--------------	----

医療機器の共同利用について

(単位:件数)

		平成25年度実績
MRI	全 体 ①	7,114
	うち紹介患者②	1,227
	割 合 ②/①	17.2%
CT	全 体 ①	19,292
	うち紹介患者②	1,822
	割 合 ②/①	9.4%
RI	全 体 ①	1,492
	うち紹介患者②	11
	割 合 ②/①	0.7%
PET/CT	全 体 ①	806
	うち紹介患者②	81
	うち検診	186
	割 合 ②/①	10.0%

北庄内地域医療連携推進協議会規約

(名称)

第1条 この協議会は、北庄内地域医療連携推進協議会（以下「協議会」という。）という。

(目的)

第2条 北庄内地域の医療機関が相互に連携し、病診連携並びに病病連携の推進を図ることにより、地域住民へ質の高い医療サービスを提供する方策を検討協議する。

(協議)

第3条 協議会は前条の目的達成のため、次に掲げる事項を協議し、地域医療支援病院ほか、各関係機関等へ提言を行う。

- (1) 医療機能の分担、医療情報の共有化、診療情報提供書や地域連携パス等の活用による紹介及び逆紹介の推進に関する事項。
- (2) 施設及び医療機器の共同利用の推進に関する事項。
- (3) その他医療連携に関する事項。
 - ア 地域の医療従事者に対する研修実施について。
 - イ 救急医療の提供について。
 - ウ 諸記録の管理・閲覧について。

(構成)

第4条 協議会は、別表に掲げる委員をもって組織する。

- 2 会長は、医師会長の職にある者をもって充てる。
- 3 副会長は会長が指名する。
- 4 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠け補欠の委員が就任した場合の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長の職務)

第5条 会長は会務を総理し、会議の座長となる。

- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。

(会議の開催)

第6条 協議会は年4回開催し、会長が召集する。

- 2 協議会に必要があると認めるときは、委員以外の者を出席させ、その意見を聞くことができる。

(事務局)

第7条 協議会に事務局を設置する。

- 2 協議会の庶務は、日本海総合病院医事課が処理する。

(委任)

第8条 この規約に定めるものの他、協議会の運営に必要な事項については、会長が別に定める。

附則

この規約は、平成24年9月4日から施行する。

(目的)

第1条 地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院（以下「日本海総合病院」という。）は、地域住民への質の高い医療サービスを提供するため酒田地域の医療機関等との病診連携並びに病病連携を図り、酒田地域の医師、歯科医師、看護師、その他医療従事者（以下「医療従事者」という。）の相互研鑽及び情報の共有を図ることを目的として医療連携登録医制度運営要綱を定める。

(登録医制度の内容)

第2条 登録医制度の類型及び内容は、次の各号に掲げるとおりとする。

(1) 紹介入院患者共同診療制度

医療連携登録医制度に登録された医療機関（以下「医療連携登録医療機関」という。）から紹介され入院した患者の診療について、かかりつけ医である登録医と日本海総合病院主治医が共同して当該患者の検査、処置、指導を行うこと（以下「共同診療」という。）により、退院後のかかりつけ医への円滑な診療につなげることを目的とする。

(2) 医療機器共同利用制度

医療連携登録医療機関から検査目的で紹介された患者の検査について、かかりつけ医である登録医と日本海総合病院医師が日本海総合病院の医療機器を共同利用すること（以下「医療機器共同利用」という。）により、検査後のかかりつけ医の円滑な診療につなげることを目的とする。

(3) 研究及び研修部門利用制度

医療連携登録医療機関の医療従事者へ日本海総合病院が開催する研究会及び研修会並びに日本海総合病院を広く開放することにより、資質向上並びに相互研鑽を行うこと（以下「研究医及び研修部門利用制度」という。）を目的とする。

(登録医制度の利用)

第3条 登録医制度の利用にあたって、「地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構日本海総合病院医療連携登録医登録（変更）申請書」（様式1）（以下「登録医登録（変更）申請書」という）により、医療機関単位で事前に登録申請をしなければならない。

2 登録事項に変更が生じた場合は、その事項を「登録医登録（変更）申請書」により変更申請をしなければならない。

(登録の決定及び登録証の交付)

第4条 登録医制度の利用決定は日本海総合病院長が行う。

2 日本海総合病院長は、利用決定を行った場合、医療連携登録医療機関に対して「地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構日本海総合病院医療連携登録証」（様式2）を交付し、「医療連携登録医制度登載通知書」（様式3）を送付する。

3 紹介入院患者共同診療制度及び医療機器共同利用制度を利用する医師又は歯科医師については、「医療連携登録医制度登録医師証」（様式4）を発行する。

(登録の期間)

第5条 次の各号いずれかに該当した場合は、登録医を辞退するものとする。

(1) 登録医が保険医でなくなったとき

(2) 登録医制度の利用について継続しがたい事由が生じたとき

(登録医制度の利用対象施設及び医療機器)

第6条 医療連携登録医療機関からの紹介入院患者の共同診療施設として、日本海総合病院内病棟に専用病床3床を確保する。

2 医療連携登録医療機関から紹介された患者の検査にあたって、医療機器共同利用を行う医療機器は次の各号の掲げる装置とする。

- (1) 磁気共鳴断層撮影装置 (MRI)
- (2) コンピュータ断層撮影装置 (CT)
- (3) ラジオアイソトープ検査装置 (RI)
- (4) その他病院長が認めた医療機器装置

3 医療連携登録医療機関の医療従事者に対して、研究及び研修部門利用制度で開放する施設は、日本海総合病院の図書施設とする。

(共同利用の実施手順)

第7条 登録医が共同診療を行おうとする場合は、事前に「入院患者共同診療申込書」(様式5)を提出しなければならない。

2 登録医が医療機器共同利用を行おうとする場合は、「医療機器共同利用申込書」(様式6)を提出しなければならない。

3 共同診療または医療機器共同利用を終了した後は「入院患者共同診療・医療機器共同利用実施記録書」(様式7)により、診療・検査内容等を記録しなければならない。

(利用時間及び遵守事項)

第8条 共同診療または医療機器共同利用は、祝日、休日を除く月曜日から金曜日の8時30分から17時15分の時間内とする。ただし、病院長が認めた場合は、この限りではない。

2 登録医は、共同診療・医療機器共同利用を行う際、白衣及び「医療連携登録医制度登録医証」を着用しなければならない。

(共同利用に係る経費)

第9条 共同診療又は医療機器共同利用を行う際の諸費用、機器使用料は、日本海総合病院の負担とし、登録医に対しての請求は行わない。ただし、患者に負担を求めることができない費用等が生じた場合は、協議の上請求する場合がある。

2 登録医が行う共同診療又は医療機器共同利用に対する報酬や旅費等の支給は行わない。

(医療情報の共有)

第10条 共同診療又は医療機器共同利用に際し、登録医は日本海総合病院内電子カルテを閲覧し、紹介患者の医療情報を得ることができる。

2 登録医は医療情報ネットワーク協議会ちようかいネットに積極的に参加し、紹介患者の医療情報の共有化を図ることとする。

(実施細則)

第11条 医療連携登録医制度の運営にあたっての運用方法等については、日本海総合病院が別に定める。

附則

(施行期日)

本要綱は、平成24年8月1日から施行する。

登録医療機関の名簿

No.	医療機関名	医師名	住所	主たる診療科名	地域医療 支援病院 開設者との 経営上の 関係	共同利 用類型 施設 1 機器 2
1	丸岡医院	丸岡 喬	酒田市松原南15-1	内科 消化器科	無	1・2
2	酒田市立八幡病院	土井 和博	酒田市小泉字前田37	外科	無	1・2
		菊地 彰洋		内科	無	1・2
		三浦 友来		内科	無	1・2
		大瀧 陽一郎		内科	無	1・2
3	吉田医院	吉田 元	酒田市本町1-2-6	内科	無	1・2
4	医療法人尾形内科胃腸科医院	尾形 浩	酒田市みずほ1-2-28	内科、胃腸科	無	1・2
5	本間医院	本田 和義	酒田市南千日町10-48	内科、婦人科	無	1・2
6	阿部内科胃腸科医院	阿部 正和	東田川郡庄内町南野字南浦95-1	内科、胃腸科	無	1・2
7	山原整形外科クリニック	山原 慎一	酒田市大宮字一貫野82	整形外科	無	1・2
8	浅野内科クリニック	浅野 正二	酒田市あきほ町653-9	内科	無	1・2
9	折居整形外科	折居 俊彦	酒田市本町3-8-11	整形外科	無	1・2
10	酒井医院	酒井 朋久	酒田市相生町2-5-40	内科	無	1・2
11	さとう小児科医院	佐藤 寛明	酒田市新井田町1-3	小児科	無	1・2
12	さとう内科クリニック	佐藤 顕	酒田市東泉町1-12-50	内科	無	1・2
13	高木整形外科クリニック	高木 信博	酒田市亀ヶ崎7-1-30	整形外科	無	1・2
14	斎藤整形外科医院	斎藤 潔	東田川郡庄内町余目字町17-1	整形外科	無	1・2
15	石沢内科胃腸科医院	石澤 優	酒田市亀ヶ崎2-2-57	内科、胃腸科	無	1・2
16	諸星外科内科クリニック	諸星 保憲	酒田市ゆたか1-5-1	外科、内科	無	1・2
17	ほんま内科胃腸科医院	本間 清和	酒田市光ヶ丘2-19-19	内科、胃腸科	無	1・2
18	医療法人菊池医院	菊池 章	酒田市東泉町2-9-47	耳鼻咽喉科	無	1・2
19	医療法人竹内医院	竹内 輝博	酒田市幸町2-6-6	内科	無	1・2
20	こども医院さいとう	斎藤 慶一	酒田市松原南11-21	小児科	無	1・2
21	しょうない眼科	土谷 大仁朗	酒田市大宮町1-4-17	眼科	無	1・2
22	医療法人社団池田内科医院	池田 眞治	酒田市広野字末広105-4	内科	無	1・2
23	池田内科医院 浜中診療所	池田 真人	酒田市浜中上村372-10	内科	無	1・2
24	いくま内科胃腸科クリニック	井熊 仁	酒田市錦町5-32-698	内科胃腸科	無	1・2
25	サイトー内科	齋藤 好正	酒田市一番町9-9	内科	無	1・2
26	医療法人折居医院	折居 俊雄	酒田市本町3-8-11	外・胃腸科・肛門科	無	1・2
27	くろき脳神経クリニック	黒木 亮	酒田市富士見町3-2-3	脳神経外科	無	1・2
28	健生ふれあいクリニック	本間 卓	酒田市泉町1-16	内科 循環器内科	無	1・2
29	池田外科・胃腸科医院	池田 利史	酒田市上安町1-80-28	外科、胃腸科	無	1・2
30	佐藤循環器内科	佐藤 菅宏	酒田市亀ヶ崎2-4-13	循環器内科	無	1・2
31	富樫クリニック	富樫 尚子	酒田市本町3-10-5	内科、精神科	無	1・2
32	土門医院	土門 斉	飽海郡遊佐町庄泉字開元65	内科 泌尿器科	無	1・2
33	上田診療所	矢島 恭一	酒田市上野曾根字上中割73	外科、胃腸科	無	1・2
34	医療法人誠山会大山内科循環器クリニック	大山 武紹	酒田市亀ヶ崎3-8-11	循環器内科	無	1・2
35	石黒内科医院	石黒 昌生	酒田市東中の口町3-2	内科	無	1・2
36	岡田内科循環器クリニック	岡田 恒弘	酒田市東大町3-38-3	循環器内科	無	1・2
37	眞田医院	眞田 淳	酒田市浜田1-7-56	内科	無	1・2

No.	医療機関名	医師名	住所	主たる診療科名	地域医療 支援病院 開設者との 経営上の 関係	共同利 用類型 施設 1 機器 2
38	菅原外科・内科医院	菅原 貴子	酒田市東大町1-10-6	外科、内科	無	1・2
39	医療法人西尾医院	西尾 彰	酒田市亀ヶ崎2-4-12	皮膚科、泌尿器科	無	1・2
40	山容病院	小林 和人	酒田市高砂2-1-64	精神科、神経内科	無	1・2
41	松浦内科医院	松浦 周	酒田市こあら2-3-9	内科	無	1・2
42	櫻井医院	櫻井 健	酒田市北今町	内科、小児科	無	1・2
43	かめがさき整形外科	安田 健一	酒田市亀ヶ崎3-2-13	整形外科	無	1・2
44	医療法人外科内科渡邊クリニック	渡邊 公伸	酒田市亀ヶ崎3-2-1	外科、内科	無	1・2
45	さくらこころのクリニック	荒木 桂	酒田市東大町2-6-4	心療内科	無	1・2
46	さかい往診クリニック	坂井 庸祐	酒田市みずほ2-20-7	内科、外科	無	1・2
47	かとう医院	加藤 久仁彦	東田川郡庄内町余目字町15-1	内科、循環器科	無	1・2
48	奥山医院	奥山 綏夫	東田川郡庄内町狩川字小野里117	内科、外科	無	1・2
49	水戸部クリニック	水戸部 勝幸	酒田市駅東2-6-11	内科、皮膚科	無	1・2

酒田地区医療情報ネットワーク協議会規約

(名称)

第1条 この協議会は、酒田地区医療情報ネットワーク協議会（以下「協議会」という。）という。

(目的)

第2条 協議会は、地域内の関係医療機関がそれぞれの医療情報を共有することにより、患者さんに急性期から回復期を経て在宅医療にいたるまで一貫した治療方針のもとに切れ目ない医療を提供できる地域医療連携体制を推進することを目的とする。

(事務局)

第3条 協議会の事務局を山形県酒田市あきほ町30番地 山形県・酒田市病院機構法人 管理部総務課経営企画室内に置く。

(事業)

第4条 協議会は第2条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 医療情報共有化システムの開発
- (2) 医療情報共有化の推進
- (3) 地域医療連携パスの運用の推進
- (4) その他本協議会の目的にあった事業

(構成団体、役員)

第5条 協議会の構成団体、機関並びに役員は別紙のとおりとする。

(職務)

- 第6条 会長は、協議会を代表し、その業務を総理する。
- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
 - 3 監事はこの協議会の財産の状況並びに決算を監査する。

(協議会決定事項)

第7条 協議会は、以下の事項について審議し、決定する。

規約の変更

事業計画及び収支予算

事業報告及び収支決算

資産の管理

その他、協議会の運営に関する事項。

(協議会の開催)

- 第8条 会長は必要に応じ委員を招集し、協議会を開催する。
- 2 協議会の議長は会長とする。
 - 3 協議会の議決は出席した副会長及び委員の過半数をもって決し、可否同数の場合は、議長の決するところによる。

(検討委員会)

- 第9条 会長は第4条の事業を達成するために、検討委員会を組織することができる。
- 2 検討委員会の長は会長が指名し、その構成員は検討委員会の長が指名した者で構成する。

(会計)

第10条 協議会の会計事務並びに契約事務は「地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構会計規程」、「地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構会計規程実施規程」及び「地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構契約事務取扱規程」を準用する。

2 協議会の会計年度は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(その他)

第11条 この規約に定めのない事項は協議会の議決を経て、会長が定める。ただし、協議会を招集する暇がない場合は、会長が決定し、次の協議会で承認を受けるものとする。

附則

この規約は平成26年6月9日から施行する

別紙

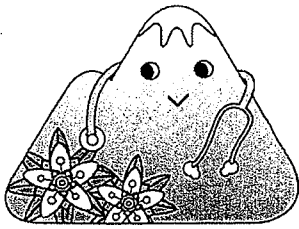
酒田地区医療情報ネットワーク協議会 構成団体、機関並びに役員名簿

1 構成団体・機関

酒田地区医師会、酒田地区歯科医師会、酒田地区薬剤師会、医療法人健友会 本間病院、酒田市立八幡病院、医療法人社団山形愛心会 庄内余目病院、地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構、酒田市ケアマネージャー連絡協議会、山形県庄内総合支庁保健福祉環境部保健企画課、酒田市健康福祉部

2 役員

役職名	所属団体・機関	同左職名
会 長	酒田地区医師会	
副会長	地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構	理事長
委 員	酒田地区歯科医師会	会長
委 員	酒田地区薬剤師会	会長
委 員	医療法人健友会 本間病院	院長
委 員	酒田市立八幡病院	院長
委 員	医療法人社団山形愛心会 庄内余目病院	院長
委 員	地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院	院長代理
委 員	地方独立行政法人 山形県・酒田市病院機構 日本海総合病院酒田医療センター	院長
委 員	酒田市ケアマネージャー連絡協議会	会長
委 員	山形県庄内総合支庁保健福祉環境部保健企画課	課長
委 員	酒田市健康福祉部	課長
監 事	山形県庄内総合支庁保健福祉環境部保健企画課	課長補佐
監 事	酒田市健康福祉部健康課	課長補佐



酒田地区医療情報ネットワーク協議会

ちようがいネット

《参加施設一覧》

◆酒田市

あいおい皮膚科クリニック
老人保健施設 明日葉
いくま内科胃腸科クリニック
池田外科胃腸科医院
石黒内科医院
石沢内科胃腸科医院
今泉クリニック
上田診療所
介護老人保健施設 うらら
おおたきこどもクリニック
岡田内科循環器科クリニック
折居医院 整形外科
カイエイ薬局
影沢内科医院
加納医院
亀ヶ崎歯科医院
かめがさき整形外科
かもめ薬局
在宅介護支援センター かたばみ荘(試験接続中)
川口耳鼻咽喉科クリニック
くろき脳神経クリニック
健生ふれあいクリニック
寿デンタルクリニック
近藤内科循環器クリニック
サイトー内科
酒井医院
さかい往診クリニック
酒田東病院
佐々木歯科医院

◆鶴岡市

阿部医院(湯温海) (Net4U)
五十嵐ハートクリニック
石橋内科胃腸科医院 (Net4U)
犬塚医院 (Net4U)
上野整形外科 (Net4U)
斎藤胃腸クリニック (Net4U)
佐久間医院(櫛引) (Net4U)
さくまクリニック (Net4U)
荘内病院
高橋クリニック
土田内科医院 (Net4U)
鶴岡協立病院 (Net4U)
鶴岡協立リハビリテーション病院 (Net4U)
鶴岡地区医師会 (Net4U)
ツルオカ薬局
中村内科胃腸科医院 (Net4U)
中目内科胃腸科医院 (Net4U)
にしき調剤薬局 (Net4U)
ハート調剤薬局本町店 (Net4U)
訪問看護ステーションハローナース
文園矯正歯科 (Net4U)
真島医院
満天クリニック (Net4U)
みどりまちクリニック (Net4U)
三原皮膚科 (Net4U)
介護老人保健施設 みずばしょう (Net4U)
迎田歯科医院 (Net4U)
湯田川温泉リハビリテーション病院
ゆのはま薬局 (Net4U)

さとう小児科医院
さとう内科クリニック
眞田医院
山容病院
介護老人保健施設 シェ・モワ
しょうない眼科
菅原外科内科医院
鈴木歯科医院
訪問看護ステーションスワン
高木整形外科クリニック
富樫クリニック
富樫歯科医院(日吉町)
介護老人保健施設 徳田山
飛鳥診療所
ニーズ薬局あきほ店
ニーズ薬局泉店
のざきヒフ科クリニック
ひまわり薬局
日吉歯科診療所
ぷらす矯正歯科
ほんま内科胃腸科医院
ほんまクリニック
本間病院
本間医院
松浦内科医院
丸岡医院
水戸部クリニック
諸星外科内科クリニック
山本医院
八幡病院
吉田医院
ラパス調剤薬局 酒田南店
わたべクリニック
外科内科渡邊クリニック

日本調剤 荘内薬局 (Net4U)
日本調剤 若葉薬局 (Net4U)

◆庄内町

阿部内科胃腸科医院
庄内余目病院
菅原医院
成澤医院
森田内科クリニック

◆遊佐町

土門歯科医院
遊佐病院
訪問看護ステーションゆざ
日本調剤 遊佐町薬局

◆新庄市

新庄病院

◆山形市

山形大学医学部附属病院 第二外科
山形大学医学部附属病院 歯科口腔・形成外科
山形大学医学部附属病院 小児科

◆東置賜郡

置賜総合病院(oki-net試験接続中)
三友堂病院 (")

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

・緩和ケア関係研修会	11回	院内449名	院外322名	計771名
・地域連携パス関係研修会	11回	院内129名	院外176名	計305名
・医療安全対策関係研修会	2回	院内186名	院外 0名	計186名
・災害医療関係研修会	6回	院内580名	院外 55名	計635名
・認知症疾患医療センター関係研修会	4回	院内 43名	院外194名	計237名
・リハビリ室関係研修会	3回	院内 28名	院外 30名	計 58名
・院内感染対策関係研修会	2回	院内234名	院外 15名	計249名

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	39回
(2) (1)の合計研修者数	2,441名(うち院外792名)

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2)には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 有 無
 イ 研修委員会設置の有無 有 無
 ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
※別紙のとおり				年	
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	
				年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

平成25年度 地域医療連携のための研究会・講演会 開催実績一覧(主たる開催実績)

No.	実施日	研修内容	対象者	院内	院外	合計	備考
1	平成25年5月15日	地域連携緩和ケア協議会	当院職員及び地域医療関係者	8	18	26	
2	平成25年6月5日	緩和ケア勉強会	当院職員及び地域医療関係者	106	70	176	
3	平成25年9月18日	地域連携緩和ケア協議会	当院職員及び地域医療関係者	7	11	18	
4	平成25年9月21日	がん拠点病院講演会「胃癌・最近の予防、診断、治療」	一般	40	30	70	
5	平成25年9月25日	緩和ケア勉強会	当院職員及び地域医療関係者	28	46	74	
6	平成25年10月11日	緩和ケア勉強会	当院職員及び地域医療関係者	48	33	81	
7	平成25年11月23～24日	緩和ケア研修会	当院職員及び地域医療関係者	20	7	27	
8	平成26年1月5日	緩和ケア勉強会	当院職員及び地域医療関係者	103	55	158	
9	平成26年2月5日	地域連携緩和ケア勉強会	当院職員及び地域医療関係者	6	11	17	
10	平成26年2月14日	緩和ケア勉強会	当院職員及び地域医療関係者	41	22	63	
11	平成26年2月27日	がん医療従事者研修会	当院職員及び地域医療関係者	42	19	61	
		緩和ケア委員会 合計		449	322	771	
1	平成25年5月13日	脳卒中地域連携パス調整会議	当院職員及び地域医療関係者	14	27	41	
2	平成25年6月3日	地域連携パス検討委員会	当院職員及び地域医療関係者	6	5	11	
3	平成25年6月27日	地域連携パス検討委員会	当院職員及び地域医療関係者	9	5	14	
4	平成25年7月23日	大腿骨地域連携パス調整会議	当院職員及び地域医療関係者	11	18	29	
5	平成25年7月23日	脳卒中地域連携パス調整会議	当院職員及び地域医療関係者	11	31	42	
6	平成25年9月26日	脳卒中地域連携パス検討委員会	当院職員及び地域医療関係者	5	4	9	
7	平成25年10月29日	大腿骨地域連携パス調整会議	当院職員及び地域医療関係者	15	14	29	
8	平成25年10月29日	脳卒中地域連携パス調整会議	当院職員及び地域医療関係者	16	28	44	
9	平成26年1月16日	大腿骨地域連携パス調整会議	当院職員及び地域医療関係者	13	14	27	
10	平成26年1月16日	脳卒中地域連携パス調整会議	当院職員及び地域医療関係者	18	25	43	
11	平成26年2月17日	地域連携パス検討委員会	当院職員及び地域医療関係者	11	5	16	
		地域連携パス関連 合計		129	176	305	
1	平成25年10月9日	医療安全研修会「コミュニケーションスキル」	当院職員	105	0	105	
2	平成25年11月27日	医療安全研修会「各部門の取り組み発表」	当院職員	81	0	81	
		医療安全対策委員会 合計		186	0	186	
1	平成25年5月31日	災害医療研修会「災害医療の基礎とトリアージ」	当院職員	79	0	79	
2	平成25年6月24日	災害医療研修会「模擬患者を使ったトリアージ研修」	当院職員及び地域医療関係者	116	17	133	
3	平成25年8月24日	災害医療研修会「机上での災害対応訓練」	当院職員	80	0	80	
4	平成25年10月26日	災害医療実働訓練	当院職員及び地域医療関係者	164	38	202	
5	平成25年12月16日	災害医療研修会「災害対応実働訓練 意見交換会」	当院職員及び地域医療関係者	38	0	38	
6	平成26年1月28日	災害医療研修会「災害における看護 病棟編」	当院職員	103	0	103	
		救急・災害対策委員会 合計		580	55	635	
1	平成25年10月30日	講演会「レビー小体型認知症」	当院職員及び地域医療関係者	29	148	177	
2	平成25年11月6日	連絡調整会議	当院職員及び地域医療関係者	4	13	17	
3	平成26年2月3日	連絡調整会議	当院職員及び地域医療関係者	5	14	19	
4	平成26年3月10日	医療連携協議会	当院職員及び地域医療関係者	5	19	24	
		認知症疾患医療センター 合計		43	194	237	

平成25年度 地域医療連携のための研究会・講演会 開催実績一覧(主たる開催実績)

No.	実施日	研修内容	対象者	院内	院外	合計	備考
1	平成25年6月18日	庄内地区CVA勉強会	当院職員及び地域医療関係者	7	13	20	
2	平成25年11月19日	庄内地区CVA勉強会	当院職員及び地域医療関係者	11	7	18	
3	平成26年3月25日	庄内地区PT・OT合同勉強会	当院職員及び地域医療関係者	10	10	20	
		リハビリ室運営委員会 合計		28	30	58	
1	平成25年10月23日	講演会「全職員で取り組む感染対策」	当院職員及び地域医療関係者	150	15	165	
2	平成26年3月17日	感染対策研修会「インフルエンザとその感染対策」	当院職員	84	0	84	
		院内感染対策委員会 合計		234	15	249	
		合計		1,649	792	2,441	

平成 25 年度 教育研修委員会活動計画

1.目的

日本海総合病院及び北庄内医療機関等に勤務する医師等職員の資質の向上に努め、それぞれの職場において広くその能力を発揮できるよう育成することを目的とし、以下の研修等を実施する。

2.研修の内容

(1)研修会

- ①開催回数:6回
- ②開催内容:緩和ケア委員会、医療安全対策委員会、院内感染対策委員会 等でそれぞれのテーマを設定して実施する。
- ③演 者:日本海総合病院医師、看護師、外部講師
- ④対 象 者:当院職員及び地域医療関係者

(2)救急医療研修会

- ①開催回数:年3回
- ②開催内容:救急の基礎、患者のトリアージ、災害対応訓練
- ③演 者:日本海総合病院医師、看護師、外部講師
- ④対 象 者:当院職員及び地域医療関係者

(3)特別講演

- ①開催回数:年3回
- ②開催内容:緩和ケア、認知症専門診療の機能とその意義、地域連携パス
- ③演 者:日本海総合病院医師、看護師、外部講師
- ④対 象 者:当院職員及び地域医療関係者

3.参加の呼びかけ

日本海総合病院の医師を主とする職員、酒田地区医師会及び酒田地区歯科医師会に加盟している医療機関、地域の医療関係者に参加を呼びかけ、地域全体での資質の向上を図る。

具体的には、当院で実施する研修会等の案内を地区医師会及び地区歯科医師会の協力のもと案内を配布してもらう。また、地域の医療関係者には、関係団体に研修会等の案内を配布し参加を呼びかけてもらう。

教育研修委員会規程

(目的)

第1条 日本海総合病院における教育研修に関する事項を審議することを目的として、教育研修委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(組織)

第2条 委員会は、次に掲げる職にある者をもって組織する。
研修担当指導医（若干名）、医師（若干名）、事務局長、薬局長、副看護部長（教育担当）、
検査部技師長、放射線部技師長

(委員の委嘱)

第3条 委員は院長が委嘱する。

(審議事項)

第4条 委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 臨床研修医の研修に関する事
- (2) 地域医療研修及び院内各種研修に関する事
- (3) 図書室の管理・運営に関する事
- (4) 図書室の予算に関する事
- (5) 図書室の集書方針に関する事
- (6) 図書資料の選定に関する事
- (7) 図書の廃棄・除籍に関する事。
- (8) その他必要な事項

(委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員会の互選により選出し、院長の了承を得て決定するものとする。

(委員長及び副委員長の職務)

第6条 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

- 2 委員長に事故あるときは、副委員長がその職務を代行する。

(委員会の開催)

第7条 委員会は、年2回開催するものとする。ただし、必要に応じて臨時に開催することができる。

(委員以外の出席)

第8条 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を委員会に出席させることができる。

(報告)

第9条 委員長は、委員会の結果を速やかに口頭で委員長に報告し、追ってその概要を取りまとめ回覧するものとする。

(承認)

第10条 院長は、前条の会議の結果を運営会議にかけさせ承認を得るものとする。

(事務)

第11条 委員会の事務は、総務課において処理する。

(その他)

第12条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関する必要な事項は、委員会において別に定めることができる。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

平成26年3月31日現在

担当分野	氏名	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有:○ 無:×
外科	栗谷 義樹	病院長	■	○
心臓血管外科	島貫 隆夫	副院長	■	×
循環器内科	小熊 正樹	副院長	■	×
内科(呼吸器)	齋藤 弘	部長	■	○
内科(呼吸器)	町屋 純一	科長	■	×
内科(代謝)	木村 守	部長	■	○
内科(代謝)	渡邊 裕哉	部長	■	×
内科(代謝)	高橋 美奈子	副部長	■	×
内科(腎臓)	小山 雄太	副部長	■	○
内科(腎臓)	中山 隆弘	科長	■	×
内科(腎臓)	後藤 瑞恵	医長	■	×
内科(血液)	齊藤 宗一	部長	■	○
内科(血液)	菅沢 邦江	科長	■	×
内科(血液)	泉口 裕一	科長	■	×
循環器内科	菅原 重生	副部長	■	○
循環器内科	近江 晃樹	副科長	■	×
循環器内科	沓澤 大輔	医長	■	×
循環器内科	桐林 伸幸	医長	■	×
消化器内科	鈴木 義広	部長	■	○
消化器内科	青木 政則	部長	■	○
消化器内科	折居 智彦	科長	■	×
消化器内科	吉田 尚美	科長	■	×
消化器内科	菅原 俊樹	科長	■	×
消化器内科	早坂 高志	科長	■	×
消化器内科	澤田 直也	医長	■	×
内視鏡内科	本間 清明	科長	■	×
神経内科	鈴木 義広	部長	■	○
神経内科	菊池 謙次	科長	■	○
小児科	木村 敏之	部長	■	○
小児科	田邊 さおり	部長	■	○
外科	橋爪 英二	部長	■	○
外科	菅原 浩	部長	■	○
外科	鈴木 晃	部長	■	○
外科	陳 正浩	部長	■	○
外科	白幡 康弘	部長	■	×
外科	萩原 資久	科長	■	×
外科	水落 宏太	科長	■	×
外科	相磯 崇	科長	■	×
外科	原 康之	科長	■	×
外科	高屋 快	副科長	■	×

臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

平成26年3月31日現在

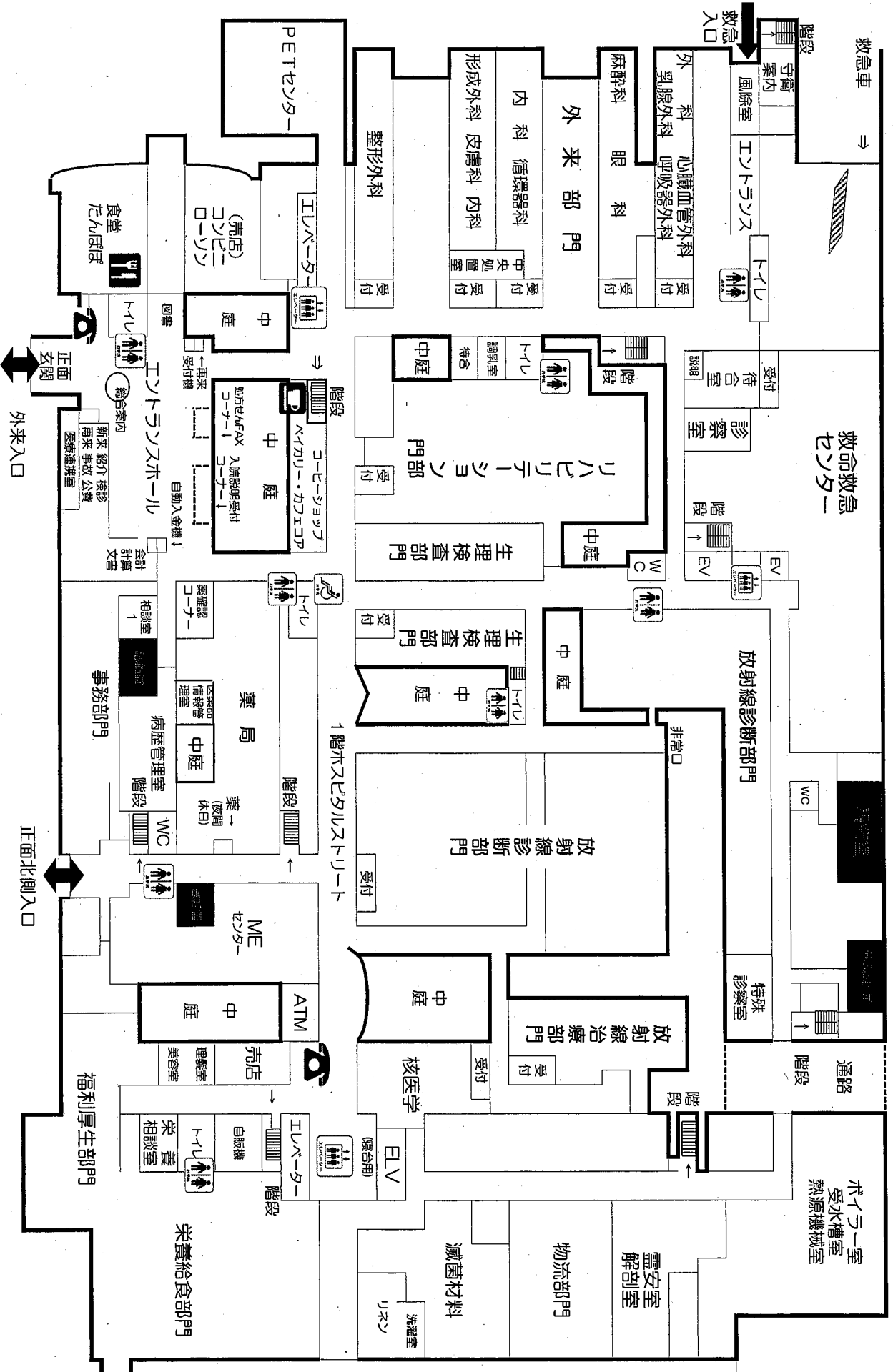
担当分野	氏名	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有:○ 無:×
乳腺外科	天野 吾郎	部長	■	○
乳腺外科	濱中 洋平	副科長	■	×
形成外科	柏 英雄	部長	■	○
脳神経外科	赤坂 雅弘	副部長	■	○
脳神経外科	遠藤 広和	副部長	■	×
心臓血管外科	内野 英明	部長	■	○
心臓血管外科	阿部 和男	部長	■	○
心臓血管外科	金 哲樹	科長	■	×
呼吸器外科	金内 直樹	副部長	■	○
泌尿器科	柿崎 弘	部長	■	○
泌尿器科	金子 尚嗣	部長	■	×
泌尿器科	山辺 拓也	科長	■	×
産婦人科	森崎 伸之	部長	■	○
産婦人科	井出 佳宏	部長	■	×
産婦人科	早坂 直	部長	■	×
産婦人科	清野 朝史	部長	■	×
産婦人科	早坂 直	部長	■	×
産婦人科	早坂 典子	副科長	■	×
眼科	高橋 栄二	科長	■	×
眼科	窪寺 俊晴	科長	■	×
耳鼻咽喉科	鈴木 豊	部長	■	○
耳鼻咽喉科	野田 大介	科長	■	×
耳鼻咽喉科	齊藤 史明	科長	■	×
放射線科	小野 伴	部長	■	○
放射線科	内村 文昭	部長	■	○
放射線科	高梨 俊保	部長	■	×
麻酔科	工藤 雅哉	部長	■	×
麻酔科	小倉 真由美	科長	■	○
救急科	吉岡 成知	部長	■	○
救急科	緑川 新一	医長	■	○
整形外科	尾鷲 和也	部長	■	○
整形外科	尾山 かおり	部長	■	×
整形外科	針生 光博	部長	■	×
整形外科	武居 功	副部長	■	×
整形外科	佐々木 淳也	科長	■	×
整形外科	伊藤 重治	科長	■	×
整形外科	岩崎 聖	副科長	■	○
精神科	澁谷 譲	科長	■	○
病理科	西田 晶子	副部長	■	×

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
講堂	182.3m ²	(主な設備) 机41脚、椅子167脚、演台1台、スクリーン2枚、 ホワイトボード1台、音響設備一式、マイクスタンド6本、 マイク(ワイヤレス2本、有線4本)
第一会議室	56.0m ²	(主な設備) 机9脚、椅子45脚、シャウカステン1台、モニター1台、 ホワイトボード2台
第三会議室	54.5m ²	(主な設備) 机12脚、椅子44脚、テレビ1台、ホワイトボード1台
小会議室	18.5m ²	(主な設備) 机3脚、椅子11脚、ホワイトボード3台
活動室	12.6m ²	(主な設備) 机1脚、椅子7脚、モニター1台、ビデオデッキ1台
医局会議室	40.7m ²	(主な設備) 机6脚、椅子22脚、スクリーン1枚、シャウカステン1台

研修実施のための施設

1 階



(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 栗谷 義樹
管理担当者氏名	各担当部署

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		電子カルテと病歴管理室 (カルテ庫) 各担当部署	患者毎に保管管理
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	電子カルテ	患者毎に保管管理
	救急医療の提供の実績	電子カルテ	患者毎に保管管理
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	研修会を実施した各委員会等	委員会毎に保管管理
	閲覧実績	医事課及び電子カルテ	日別及び患者毎に保管管理
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	医事課	月別及び診療科毎に保管管理

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	医事課長 阿部 満
閲覧担当者氏名	医事課長補佐 XXXXXXXXXX
閲覧の求めに応じる場所	医事課
<p>閲覧の手続の概要</p> <p>日本海総合病院に患者を紹介しようとする医師、歯科医師及び地方公共団体から医療法第22条第2号又は第3号に掲げる諸記録の閲覧を求められた時は、医療法第16条の2第5号に基づき対応する。</p> <p>【閲覧の手続き】</p> <p>①「閲覧申出書」により閲覧を申し出る。</p> <p>②閲覧尾取扱は、月曜日から金曜日（国民の祝日及び休日並びに年末年始日は除く）までの午前9時から午後4時までとする。</p> <p>③閲覧場所については、医事課で行う。</p> <p>【酒田地区医療情報ネットワーク（ちょうかいネット）】</p> <p>酒田地区医療情報ネットワーク（ちょうかいネット）において、共同診療又は医療機器共同利用に際し、登録医は当院内電子カルテの閲覧と紹介患者の医療情報を得ることが可能である。また、登録医は医療情報ネットワーク協議会に積極的な参加を促し、紹介患者の医療情報の共有化を図っている。</p>	

前年度の総閲覧件数		0件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	0件

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4回
委員会における議論の概要	
1. 平成25年度 第1回 北庄内地域医療連携推進協議会	
開催日	平成25年5月29日(水) 19:00~20:00
場所	ガーデンパレスみずほ
内容	報告(1) 新規の協議会委員について(紹介) 協議(1) 事業の実績について ・紹介率、逆紹介率について ・救急患者数について ・医療機器の共同利用について ・医療連携登録医について (2) 平成25年度協議会開催予定について (3) その他
出席人数	委員 18名 事務局 4名
2. 平成25年度 第2回 北庄内地域医療連携推進協議会	
開催日	平成25年8月23日(月) 18:30~19:30
場所	酒田 玉姫殿
内容	報告(1) 診療科毎の紹介率、逆紹介率 協議(1) 事業の実績について ・紹介率、逆紹介率について ・救急患者数について ・医療機器の共同利用について (2) その他
出席人数	委員 15名 事務局 4名
3. 平成25年度 第3回 北庄内地域医療連携協議会	
(医療情報ネットワーク協議会 庄内地域研究大会との合同)	
開催日	平成26年2月23日(日) 15:00~17:30
場所	ホテルリッチ&ガーデン酒田
内容	講演 「医療制度改革と地域連携」山形大学 教授 村上 正泰 氏 事例発表【酒田地区】日本海総合病院 さとう内科クリニック 酒田市ケアマネージャー協議会 【鶴岡地区】鶴岡市立荘内病院 湯田川温泉リハビリテーション病院 地域包括支援センターあさひ
出席人数	医・歯・薬・介護福祉・行政関係従事者 96名(委員含む)

4. 平成25年度 第4回 北庄内地域医療連携推進協議会

開催日 平成26年3月19日（水）19：00～20：00

場 所 日本海総合病院 第二会議室

内 容 報告（1）診療科毎の紹介率、逆紹介率
協議（1）事業の実績について

・紹介率、逆紹介率について

・救急患者数について

・医療機器の共同利用について

（2）その他

出席人数 委員 11名 事務局 3名

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

北庄内地域医療連携推進協議会委員 名簿

(任期:平成24年9月4日～平成26年3月31日)

No.	役名	推薦母体	所属・職名	氏名	備考
1	会長	酒田地区医師会	会長	本間 清和	
2	副会長	酒田地区歯科医師会	会長	土門 宏樹	
3	委員	酒田地区薬剤師会	会長	佐藤 義朗	
4	委員	酒田市立八幡病院	病院長	土井 和博	
5	委員	酒田医療センター	病院長	田宮 和朗	
6	委員	地域等医療機関代表	さとう内科クリニック	佐藤 顕	
7	委員		水戸部クリニック	水戸部 勝幸	
8	委員		岡田内科循環器科クリニック	岡田 恒弘	
9	委員	山形県	庄内保健所 所長	松田 徹	
10	委員	酒田市	健康福祉部長	久松 勝郎	H25.4～
11	委員	酒田市社会福祉協議会	常務理事	阿部 直善	H25.4～
12	委員	日本海総合病院	病院長	栗谷 義樹	
13	委員	〃	診療部長兼医療連携室長	鈴木 晃	
14	委員	〃	診療部長兼歯科口腔外科部長	柴田 肇	
15	委員	〃	副院長兼看護部長	佐藤 三紀	
16	委員	〃	事務局長	高橋 清貴	H25.4～
17	委員	〃	薬局長	本間 俊一	
18	委員	〃	地域医療室 看護師長	高橋 満知子	

事務局	〃	医事課長	阿部 満	
	〃	医事課長補佐兼医療連携室副室	〃	
	〃	医事係長	〃	
	〃	医事課 主事	〃	
	〃	医療福祉相談員	〃	

(様式例第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口	相談室	その他 (各病棟)
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	医療福祉相談員 [REDACTED]	医療福祉相談員 [REDACTED]	医療福祉相談員 [REDACTED]
患者相談件数	4,842件		
患者相談の概要			
<p>【相談内容】</p> <p>別紙のとおり</p> <p>【講じた対策】</p> <p>①入患者から相談のアクションがある時は、速やかに病棟看護師から医療福祉相談員に連絡を取り、患者情報の収集と相談に応じた。</p> <p>②入院時説明の時に患者から相談の要望がある場合は、医療福祉相談員に連絡を取り相談に応じた。</p> <p>③特に精神科の患者が診察時に相談がある場合は、医師から医療福祉相談員に連絡あり、医療福祉相談員は速やかに対応した</p>			

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

医療連携室 医療福祉相談件数(平成25年度 月別合計・年度合計)

平成25年度	面談方法				対象							診療科											相談内容											月別合計 相談内容 ①-⑭
	新規	面談	電話	訪問	文章	本人	家族	院内 スタッフ	関係 機関	その他	内科	外科	産婦 人科 小児 科	精神 科	その他	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭					
																医療 費 生活 費	高額 医療	生活 保護	公費 等	各種 手続 関係	各種 年金 関係	情報 提供 依頼	④ 介護 保険	⑨ その他 諸 法の 紹介	⑩ 療養 上の 問題 調整	⑪ 退院 支援 等	⑫ 受診 相 談・ 病院 相談	⑬ 苦 情・ 意見	⑭ その他					
25年4月	142	164	222	1	26	104	83	57	162	7	93	143	12	84	81	37	13	15	40	30	15	53	6	7	76	42	28	4	47	413				
25年5月	151	144	227	0	16	105	73	62	141	6	98	151	15	51	72	66	19	11	38	32	12	39	8	8	39	25	36	5	49	387				
25年6月	144	153	242	0	24	101	96	61	157	4	133	176	23	60	27	43	22	12	50	35	18	43	1	1	71	35	49	3	36	419				
25年7月	129	161	293	0	25	99	97	83	195	5	141	185	18	103	32	62	37	12	55	16	21	62	5	1	74	47	44	3	40	479				
25年8月	113	133	256	1	9	93	59	61	184	2	120	131	19	80	49	28	23	9	34	12	26	63	17	6	62	21	57	2	39	399				
25年9月	111	119	222	0	10	85	78	61	127	0	108	120	19	71	33	36	17	9	24	14	24	36	6	1	54	22	69	4	35	351				
25年10月	130	140	231	0	10	85	76	79	139	2	107	140	12	80	42	49	19	5	30	27	20	42	1	1	70	29	38	5	45	381				
25年11月	135	140	263	0	6	104	74	71	159	1	133	168	14	54	40	53	32	3	39	21	14	38	7	4	63	31	52	3	49	409				
25年12月	135	110	228	0	10	80	66	61	141	0	127	122	9	59	31	49	20	4	24	26	18	49	6	4	54	15	52	2	25	348				
26年1月	136	141	267	0	13	102	59	69	190	1	152	138	22	73	36	62	13	11	33	21	15	70	6	15	64	24	67	3	17	421				
26年2月	107	134	246	0	7	88	80	59	158	2	135	124	30	60	38	48	21	7	23	30	20	50	10	0	70	11	53	9	35	387				
26年3月	137	135	294	0	19	92	70	84	198	4	131	179	30	78	30	57	13	5	39	28	28	74	6	2	60	25	66	7	38	448				
平成25年度 合計	1570	1674	2991	2	175	1138	911	808	1951	34	1478	1777	223	853	511	590	249	103	429	292	231	619	79	50	757	327	611	50	455	4842				

平成25年度
相談総件数
4842

(様式第 20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類（任意）

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	有・無
・評価を行った機関名、評価を受けた時期	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	有・無
・情報発信の方法、内容等の概要 ホームページの充実による広く病院情報の発信。 患者、地域住民向け及び関係者向けに広報誌「あきほ」を年間4回発行し、病院機構の施設整備の状況や治療に関する情報等の発信。 親しみと信頼のある地域密着型の病院づくりをめざし、地域交流事業として病院祭「あきほ祭」及び即売施設「あきほ市」を開催。	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	有・無
・退院調整部門の概要 《地域医療室》 自宅への退院：ケアマネージャー依頼・情報提供・情報交換、福祉サービス利用の相談・調整、開業医・訪問看護ステーションへの橋渡し、開業医への診療情報提供書の依頼、サービス利用の為の診断書の依頼、各事業所へ情報提供・情報交換、病棟看護師と連携と退院指導 施設入所・転院：施設の説明・入所手続きの説明、診療情報提供書・診断書の依頼、施設相談員との情報交換、施設相談員からの窓口（入所・転院日時調整）	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	有・無
・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 ・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み 地域連携クリティカルパス【大腿骨頸部骨折、5大がん、脳卒中、前立腺がん】 地域連携クリティカルパスの策定について、地域の複数の医療機関同士でまとめ、それぞれの医療機関の役割治療内容をまとめ、医療内容を標準化と効果的な医療を提供し、患者負担の軽減にも寄与するため、電子カルテをベースにしたクリティカルパスの作成及び適用と適用件数の増加を図っている。	